

堀内徹夫

市議会議員
日本共産党

南区民報 議会報告
2016年夏季号 No.6
発行：日本共産党福岡市議団
www.jcp-fukuoka.jp
電話 711-4734 FAX741-4627

堀内徹夫市議の活動を紹介します。市政へのご意見・ご要望をおよせください。ブログ・フェイスブック・ツイッターはほぼ毎日更新中。「堀内でつお」で検索してみてください！

無料生活相談

- 毎月第2水曜日
- 18時～20時
- 堀内徹夫事務所
南区玉川町6-16（1階）
☎552-2001 お気軽に！
弁護士と一緒にお聞きします。



6月
議会報告

熊本地震の教訓生かし、 福岡市の防災対策の充実を

福岡市の6月議会で、日本共産党の堀内徹夫市議は2016年6月15日、一般質問に立ち、熊本地震の被災者支援、福岡市の防災対策の強化などを取り上げました。



福祉避難所 「拡大に務める」

堀内市議は震度7が連続するような被害を想定した見直しをはじめ、「2万5千人」という想定避難者数の少なさ、避難所の必要物資の確保や要援護者への情報伝達の不十分な点などの見直しを求めました。

高齢者や障害者が入る福祉避難所が少なすぎて足りなくなるという指摘に、保健福祉局長は「拡大に努める」と答弁。福祉避難所のマンパワーも不足する恐れがあるという追及に対しても、「ご指摘のような懸念はある」とした上で「広域的な人材確保をしっかりと検討する」と答えました。



住宅再建へ 支援金引上げを

堀内市議は、国の被災者生活再建支援金の支給額を現行300万円から最大500万円への引き上げを要求するよう市長に求めましたが、高島市長は引上げに背を向けました。



熊本地震の被災者募金を超党派で訴えました（5月19日）

住宅の耐震助成 もっと広げよ

建築基準法改正と木造住宅の耐震性能

1981年改正前	震度5程度で倒壊しない
1981年改正	震度7程度で倒壊しない
2000年改正	阪神大震災を教訓に地盤調査、軸組の金具固定、耐力壁バランスを規定

堀内市議は、住宅の耐震改修への市の助成制度の抜本拡充を求めるとともに、木造戸建住宅では現在対象外とされている1981年以後に建てられた住宅でも市が「耐震上の心配がある」として診断費助成をしているのだから、改修費も助成対象とすべきだと追及。

市長は「耐震促進の取り組みも検討する」と答えました。

ため池の点検 約束させる

裏面参照

堀内市議は、ため池の地震による決壊・水害の危険を指摘しました。県による調査が行われた市内105か所のため池で、耐震性について判定A（優先的な詳細調査が必要）が40か所、B（詳細調査が必要）が33か所あることが質問で判明。ため池の耐震化を急ぐとともにハザードマップの策定などを提案し、農林水産局長は「都心部の池について職員による点検を改めて行う」と約束しました。



査た熊本県西原村では地震により池が決壊。被災現場をより質問でとりあげました。

堀内市議も
がんばる

花畑小

北棟4階にトイレ設置へ

花畑小学校の北棟の4階にはトイレがありませんでした。学校関係者から設置要望があがっていました。堀内市議も市教育委員会と交渉しトイレ設置を要望。市教委は当初「国の予算がつかないと難しい」と難色を示していましたが、「国待ちでなく、子どもたちの生活に必要なものとして急ぐべき」と追及。

こうした中、国の予算措置を待たず、福岡市の本年度予算で4階の多目的教室の一部をトイレにすることが決まりました。花畑小学校や地域の方から喜びの声があがっています。



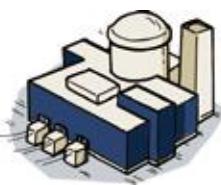
トイレになる予定の部屋の一部

**地震
対策**

玄海原発の再稼働やめよ 「屋内退避」や「避難」方針は破綻



九電の施設 変更を批判



原発対策について堀内市議は、九州電力が玄海原発の再稼動申請で免震重要棟の建設を撤回してしまった問題を追及。「福島原発の事故では免震重要棟がなければ東日本は壊滅していた。原子力規制委員会も変更に苦言を呈している。こんな変更をしたまでの再稼動を市長は容認するのか」「福岡市民の理解が得られると思うか」とただしました。

市民局長は「規制委員会の審査を見守る」と言い逃れしました。



熊本地震での家屋の崩壊
(益城町、6月3日堀内市議撮影)

市長「再稼働は国が判断すべき」と容認姿勢

また、熊本のような地震と原子力災害が同時に起きた場合、道路の寸断で避難できなくなることや家屋の損壊で屋内待避ができなくなるという問題を取り上げ、原発の再稼動を止めることが最も有効な方策として、国と九電に求めるよう市長に迫りました。

市長は「再稼動は国が判断すべきもの」として、安倍政権の原発政策を容認する態度を示しました。

早急に詳細調査と耐震化を!

堀内質問で判明

南区のため池 耐震の調査結果

(オモテ面参照)

A 判定=最優先で詳細調査すべき B 判定=詳細調査が必要

池の名前	評価	読み方	所在地	面積	貯水量
苔牟田池	A	こけむたいけ	大字桧原	13,049 m ²	44,200 m ³
五十川新池	A	ごじっかわしんいけ	井尻2丁目	15,463 m ²	17,400 m ³
整理池	A	せいりいけ	鶴田1丁目	21,049 m ²	54,900 m ³
野多目大池	A	のためおおいけ	野多目4丁目	95,891 m ²	140,300 m ³
平原上池	A	ひらばるうえいけ	野多目6丁目	14,407 m ²	6,200 m ³
平原新池	A	ひらばるしんいけ	野多目6丁目	6,202 m ²	6,800 m ³
古野新池	B	ふるのしんいけ	屋形原4丁目	24,062 m ²	42,800 m ³

※単純な危険度
ではありません。
※その他のため池は
C判定（詳細調査
の優先度が低い）。
※学校の25mプール
1杯は600 m³です。



国への意見書を自民・公明などが否決

日本共産党市議団は6月議会に最低賃金を時給1000円に早急に引き上げるよう国に求める意見書案を提案しました。参院選に向けて主な政党が公約していることです。

ところが自民・公明・みらい・維新は反対したため、意見書案は否決されました。市民に背を向けるこんなやり方は許せません。堀内徹夫市議は、中小企業支援策と一緒にして、1000円へ早急に引き上げ、1500円の実現をめざしてがんばります。

被災者支援強化 の意見書も否決

熊本の被災者支援の強化を求める意見書案も自民党、公明党、みらい福岡、維新の会などの反対で否決されました。

参院選で議席倍増させた力を生かし

**改憲阻止
戦争法廃止に
全力**

堀内市議が決意

参議院選挙で日本共産党は3から6に議席を倍増させました（参院で14議席）。この力を生かして、安倍政権がねらう憲法改悪をくいとめ、戦争法（安保法制）を廃止させるために、全力をつくします。

